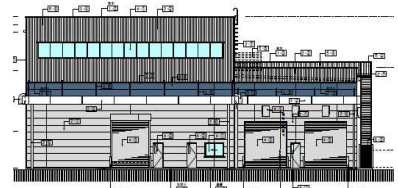


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	橋本台2丁目クレーン電機工業新社屋新築工事	階数	3F
建設地	神奈川県横浜市緑区橋本台2丁目3288-1外	構造	S造
用途地域	工業地域、都市計画区域、市街化区域、景観計画(まちの地域)	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,080時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年12月5日
敷地面積	3,661 m ²	作成者	谷津建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,855 m ²	確認日	2023年12月5日
延床面積	2,841 m ²	確認者	谷津建設株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

④上記+: 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

音環境	3.0
温熱環境	3.0
光・視環境	2.6
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	2.8
耐用性	3.0
対応性	3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

建物外皮	5.0
自然エネルギー	3.0
設備システム	4.1
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

水資源	3.0
非再生材料	3.2
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.0
地域環境	2.4
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
CO ₂ 排出率の減少にて努力しています。	特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建築材料を使用することで、室内空気汚染化学物質がない、良好な室内状況を図ります。	Q2 サービス性能 維持管理しやすい内装・外装を使用することで、建物の長寿命化を図ります。
LR1 エネルギー 一次エネルギー消費率を達成することで、建物の低炭素化を図ります。	LR2 資源・マテリアル 特になし。
	LR3 敷地外環境 LED照明設備を使用することで、光害がない、良好な室外状況を図ります。
	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される